

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】（小学校用）

都道府県名 宮崎県

I 学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	高千穂町立岩戸小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数 11
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	
児童数	20	21	17	31	25	17	1	132	

II 研究の概要

1. 研究主題

自ら課題を発見し、工夫しながら解決していくことができる児童の育成
～国語科・算数科における学校と家庭が一体となった
「確かな学力」の定着を目指して～

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

・ 2年生～6年生の算数
児童の理解の状況に差が出やすい教科であり、各学年の系統性もある教科であるため。また、児童の変容を客観的に把握することができる。

(2) 年次ごとの計画

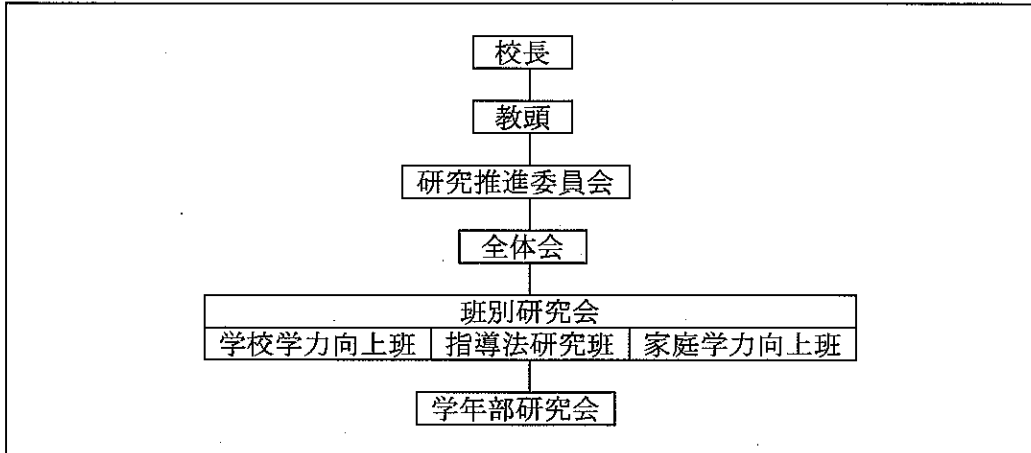
平成15年度

- テーマ
国語科・算数科における学校と家庭が一体となった「確かな学力」の定着を目指して
- 研究の見通し（仮説）
 - 1 基礎学力の確実な向上を図る手立てを学校と家庭が一体となって行っていけば、児童の「確かな学力」の定着が図れるであろう。
 - 2 個に応じたきめ細かな指導を適切に行えば、「確かな学力」の定着が図れるであろう。
 - 3 学校と家庭に対して系統的・継続的な家庭学習のあり方を推進していけば、家庭の教育力が培われるとともに「確かな学力」の定着が図れるであろう。
- 研究の内容・方法
 - 1 基礎学力の確実な定着を図る手立ての研究～学校学力向上班
 - ・ 学校の教育活動全体において、いつ、どこで、どのような方法で基礎学力を定着させていくかを研究する。
 - ① スキルアップタイムの充実 ② ノート指導の充実 ③ 読書指導の充実 ④ 読書指導の充実 ⑤ 学習規律の確立
 - 2 個に応じたきめ細かな指導の研究～指導法研究班
 - ・ 児童一人一人の実態を十分把握し、個に応じた適切な指導方法や指導体制の工夫など少人数指導のあり方を研究する。
 - ① 少人数指導の年間計画の作成（算数科）② 少人数指導の基本的な指導過程の作成 ③ 指導形態の工夫 ④ 発展的・補充的な学習教材・資料の開発 ⑤ 学習評価の充実
 - 3 系統的・継続的な家庭学習のあり方の研究～家庭学力向上班
 - ・ 学校と家庭が一体となって児童の学力向上に取り組むための家庭との連携の仕方や家庭学習のあり方などを研究する。
 - ① 家庭学習についての実態調査 ② 家庭学習の仕方の指導 ③ 家庭への啓発

平成16年度

- テーマ
 - ・ 平成15年度を継続
- 研究の見通し（仮説）
 - ・ 平成15年度を継続
- 研究の内容方法
 - ・ 平成15年度を継続、発展させながら実践を進めていくが平成16年度は、国語科の表現力の育成も視野に入れ、研究を推進していく。

(3) 研究推進体制



III 平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

- 少人数指導（特に習熟度別）の研究が深まり、職員の授業力や児童の授業への関わりが意欲的になってきた。
- 算数コーナーの設置や家庭学習の手引きの配布により、日常的に学習する意欲が見られるようになってきた。
- 地域参観日の実施や研究新聞「ぐんぐん」の発行により保護者・地域に少人数指導の良さが受け入れられてきた。

2. 今後の課題

- より効果的な少人数指導のあり方について更に研究を深め、本校独自の指導方法や教具・教材の開発にあたる必要がある。
- 表現力を高めることを視野に入れた研究体制も組み込む必要がある。
- 家庭、地域が積極的に学校と連携して動く体制を作る必要がある。

IV 学力等把握のための学校としての取組

- 1 NRT（前年度の学力の定着度を知る。国語・算数 5月実施）
- 2 校内基礎学力テスト（学期毎の学力の定着度を知る。漢字・算数 学期末）
- 3 小学校基礎学力調査（3、5年児童の基礎学力の定着度を知る。3年～国語・算数、5年～国語・社会・算数・理科 10月実施）
- 4 CRT（本年度の学力の定着度を知る。国語・算数 2月実施）

V フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- 1 合同研修会（7月11日、高千穂小学校、両校教員、フロンティアスクール事業実践についての情報交換と資質の向上）
- 2 参観日の公開（1月21日、岩戸小学校、保護者、地域住民、町内学校関係者、研究概要の説明、少人数指導の実際、家庭・地域の関わり方についての啓発。）

◇ 次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- | | | |
|----------------------|--------------|--------------|
| 【新規校・継続校】 | ■ 15年度からの新規校 | □ 14年度からの継続校 |
| 【学校規模】 | □ 6学級以下 | ■ 7～12学級 |
| | □ 13～18学級 | □ 19～24学級 |
| | □ 25学級以上 | |
| 【指導体制】 | ■ 少人数指導 | ■ T、Tによる指導 |
| | □ 一部教科担任制 | □ その他 |
| 【研究教科】 | □ 国語 | □ 社会 |
| | □ 生活 | □ 音楽 |
| | □ 体育 | □ その他 |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | ■ 有 | □ 無 |